

関東総合通信局・関東情報通信協力会 主催
令和8年度「電波の日・情報通信月間」記念講演会



5月29日(金)
14:00～15:30
オンライン開催(Webex)

地政学・マクロ環境変化を 踏まえたICT領域の重要性

～中長期リスクマネー供給者としての官民ファンドJICTの取り組み

参加費無料
定員200名

講演概要

ウクライナ戦争以降、地政学リスクや国際秩序の変容、既存金融・通貨体制の揺らぎ等、世界は歴史的転換点にある。AIを中心としたICTの発展は経済・安全保障の両面で重要性を増す一方、日本は人口減少や国際競争力低下という構造課題に直面している。本講演では、こうした環境認識を踏まえ、官民ファンドJICTが中長期の海外投融資やエコシステム形成を通じて日本企業の成長と戦略的産業基盤を支援する意義について触れる。

講師紹介



株式会社 海外通信・放送・郵便事業支援機構

代表取締役社長 **大島 周** 氏

1961年東京生まれ。慶應義塾大学経済学部卒業後、日本興業銀行に入行。30年以上海外市場のALM・証券投資業務に従事、国際金融の最前線を経験しみずほ銀行にて市場部門トップを務める。2018年よりみずほ第一フィナンシャルテクノロジー社長としてデータ分析、AI・量子など先端技術を推進。2021年からJICT社長として日本企業のICT分野の海外展開を支援中。現在、バークレイズ証券上席顧問を兼任。

◆ 申込方法 (以下の「申込フォーム」又は「二次元コード」からお申込みください)

申込フォーム | <https://forms.office.com/r/nrdSAuBDd2>

お問合せ先 | 総務省 関東総合通信局 企画課

✉: kanto-event@soumu.go.jp

◆ 申込締切 2026年5月27日(水) 17時まで

